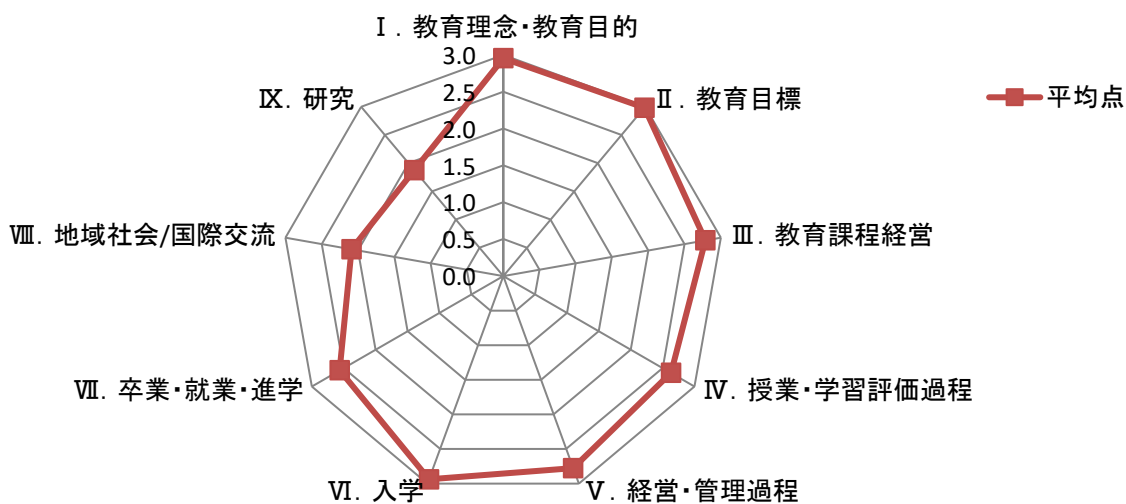


# 令和5年度 自己点検・自己評価結果

千葉労災看護専門学校

カテゴリー	評価の概要	項目数	合計点	平均点
I. 教育理念・教育目的	「法的整合性と独自性」「教育理念・教育目的の意義と周知」「看護専門職についての考え方」「看護教育についての考え方」「学習・教育観と学生観」について評価します。	11	32.5	3.0
II. 教育目標	「教育理念・教育目的との一貫性」「目標内容の側面と到達レベルの側面」「設定意図とその明確性、実現可能性」「教育目標の評価」「継続教育との関連」について評価します。	7	20.9	3.0
III. 教育課程経営	「教育課程経営者の活動」「教育課程編成の考え方とその具体的な構成」「教育内容の階層的関連性とその配分の考え方」「科目・単元構成」「教育計画」「教育課程評価の体系」「教員の教育・研究活動の充実」「学生の看護実践体験の保障」について評価します。	31	86.4	2.8
IV. 授業・学習評価過程	「授業内容と教育課程との一貫性」「看護学としての妥当性」「授業内容間の関連と発展」「授業の展開過程」「目標の達成の評価とフィードバック」「学習への動機づけと支援」について評価します。	17	44.8	2.6
V. 経営・管理過程	「設置者の意思・指針」「組織体制」「財政基盤」「施設設備の整備」「学生生活の支援」「養成所に関する情報提供」「養成所の運営計画と将来構想」「自己点検・自己評価体制」について評価します。	36	99.9	2.8
VI. 入学	「入学者の選抜の考え方と教育理念・教育目標との一貫性」「選抜の公平性」「選抜方法の妥当性」「入学希望者開拓への取り組み」について評価します。	2	5.9	2.9
VII. 卒業・就業・進学	「進路選択の状況と教育理念・教育目的との整合性」「卒業時の看護実践能力および卒業後の活動状況の評価」について評価します。	8	20.5	2.6
VIII. 地域社会/国際交流	「地域社会と交流するための体制」「国際交流のための体制」について評価します。	10	20.9	2.1
IX. 研究	「教員の研究的姿勢の涵養」「教員の研究活動の保障と評価」について評価します。	3	5.6	1.9
			総合平均点	2.7

## 自己点検・自己評価 カテゴリー別平均値



### 改善点と改善に向けた具体策

カテゴリIX.研究においては、例年自己評価が低い。教員の研究活動を保証する財政的システムは整っているが、マンパワーの不足により時間的・環境的支援体制の不足がある。新カリキュラム導入に向け教員全体で共有した事柄を令和6年度は運用する段階にあるため、運用した結果をまとめ、発表できるよう整えていきたい。研究活動に対する助言は、看護研究Iを授業担当している講師から受けることが可能か調整する。